

平成 28 年度千葉県学校薬剤師会 総会及び研修会報告

千葉県学校薬剤師会
常任委員 並木佳久

6月5日(日)総会において、平成27年度の活動報告及び決算報告が行われたのち、平成28年度の事業計画及び予算が執行部より説明され賛成多数により承認されました。

総会終了後、新潟県学校薬剤師会会長 大瀧春恵先生より「学校における薬品管理」についてご講演を頂いた。

学校保健安全法施行規則に則り「学校において使用する医薬品・毒物及び劇物・保健管理に関する指導・助言及び試験・検査・鑑定の実施」に努めなければならない。と記載されている。学校で使用する薬品には、理科室の医薬品、保健室の医薬品、水泳プール用薬品、給食室の消毒剤などがある。我々、学校薬剤師は、医薬品及び身の回りの化学物質の専門家として、これら学校で使用するすべての薬品に関し熟知し、使用方法や保管・管理について十分な指導・助言を行わなければならない。

学校の理科室において「毒物及び劇物取締法」や「消防法」で規制される火災を起こしやすい化学物質を、少なからず使用されている。その取扱いについては、学校長・理科主任の計画と指導の下に、管理責任者を定めて管理されているが、学校薬剤師は不用となった薬品の廃棄方法等、必要に応じて指導や助言を求められるので、それに対応できるようにしておく必要がある。

薬品の購入に当たっては、時間の経過とともに変質する可能性、購入金額よりも廃棄費用の方が高い場合があること、また、危険物を多量に保管する場合は、届出や許可が必要となることなどの理由により、年間計画を立て在庫を最小限にとどめるよう工夫が必要である。薬品購入後、表示内容をよく確認した上で、一品一薬毎に管理簿に品名や必要事項を記入、容器には購入年月日や保管場所を記載したラベルを貼っておくと便利である。定期的(学期ごと)に管理簿により残量照会を行うことも必要である。

地震対策として、薬品保管庫は、薬品の転倒や転落を防止するため、L字金具等を用いて壁や床に固定すること、薬品容器は、容器1本ごとに収納するタイプのセパレート型ケースに入れる等の工夫が必要である。

小学校でも使用される劇物の保管場所は、「毒物及び劇物取締法」に基づいた管理が必要であり盗難や紛失を防ぐため鍵のかかる堅固な薬品庫とし、理科準備室等の保管室にも鍵をかける等、二重施錠の措置を講じる必要があります。毒劇物は、購入

から廃棄に至るまで一連の流れがわかるように、購入量や使用量、残量等を薬品台帳に記入することにより、明確にしておく必要があり、薬品台帳は一品ごととし、容量ではなく重量による管理の方が、簡便で効率的な方法である。

学校にて繁用されているメタノールは、危険物の一つでもある。危険物とは、「消防法」等の法令により規制される引火性、爆発性、放射性等の危険性がある固体又は液体の総称をいい、第1類から第6類までの6区分に分類される。保管庫で危険物を配列する場合には、混合や混触による発火を防止するため、類別保管が必要である。

薬品管理の一番大切なポイントは、使用する薬品の特性を知り、安全な取り扱いや保管・管理を行うことである。GHS(化学品の分類及び表示に関する世界調和システム)に基づくSDS(Safety Data Sheet:安全性データシート)確認により、事前にその薬品がもつ特性を十分に調査することが大切である。

廃液や不用薬品を廃棄する場合は、「消防法」や「毒物及び劇物取締法」のほか、公害対策基本法や水質汚濁防止法等の法令によって規制されるため、環境保全の観点から、勝手に下水に流したり、焼却したり、土の中に埋めることは禁止されている。「学校判断での処理」よりも、「学校薬剤師指導により学校で処理」や「業者に処理委託する」方が良いとの事であった。なお、業者に廃液処理を依頼した場合は、産業廃棄物管理票、いわゆる「マニフェスト」を5年間保存することが義務付けられているので注意が必要である。また廃棄方法の検査方法として、和光純薬工業(siyaku.com)などのwebサイトを参考すること良いとのことであった。

誤飲、あるいは目に入った等、予期しない事故が起きた場合に備えて、緊急時の体制を整えておく必要がある。対応が不明な場合は、薬品の種類などの状況をよく把握した上で、日本中毒情報センターへの問い合わせで、適切な情報を得ることができる。

最後に校舎の薬品として灯油及び農薬、給食室の消毒剤、保健室のエビペン、フッ化洗口剤、プール用塩素剤などの説明で研修会は終了した。

今後、担当学校の理科教員等との連携を強化するとともに、薬品管理体制などを再度チェックしておくなどの対応が必要であると思われた。

平成 27 年度 千葉県学校薬剤師会事業報告

【研修開催】

(1) 新人学校薬剤師研修会

—平成 27 年 4 月 19 日 千葉県薬剤師会会議室

1. 「学校環境衛生における各検査項目の解説等について」

講師：1. 千葉県教育庁教育振興部学校安全保健課 副主査 古市欣士

2. 千葉県学校薬剤師会 常任委員 大野定行

2. 「検査機器を用いての測定方法の解説」

(2) 千葉県学校薬剤師会総会及び研修会

—平成 27 年 6 月 7 日 千葉県薬剤師会会議室

「危険ドラッグの依存性と毒性：最近の傾向について」

講師：独立行政法人国立精神・神経医療研究センター

薬物依存研究部 室長 船田正彦

(3) 平成 27 年度千葉県学校保健講習会・薬物乱用防止教室講習会

—平成 27 年 11 月 1 日 千葉県薬剤師会会議室

1. 「タバコを取り巻く環境の変化、防煙教育について」

講師：ファイザー株式会社 健康増進推進部 泉水貴雄

2. 「学校におけるノロウイルス感染対策について

～ここがポイント！ノロウイルスの対応及び注意点～

講師：一般社団法人和歌山県薬剤師会 西前多香哉

(4) 千葉県学校薬剤師研修会

—平成 28 年 2 月 21 日 千葉県薬剤師会会議室

1. <ディスカッション>

『くすり教育に関して』

2. <今さら聞けない!? 学校薬剤師の環境衛生検査>

～下記検査項目の検査意義・注意点、メーカーより検査機器の説明～

① 「浮遊粉塵」について

意義説明：千葉県学校薬剤師会 常任委員 石井通子

機器説明：柴田科学株式会社

② 「二酸化窒素」について

意義説明：千葉県学校薬剤師会 常任委員 宮代和幸

機器説明：株式会社ガステック

③ 「温度及び相対湿度」について

意義説明：千葉県学校薬剤師会 常任委員 木村 憲

④ 「ダニ又はダニアレルゲン」について

意義説明：千葉県学校薬剤師会 常任委員 深谷桂子

機器説明：株式会社リオンテック

⑤「騒音」について

意義説明：千葉県学校薬剤師会 常任委員 藤波宏忠

機器説明：株式会社リオンテック

⑥「換気（一酸化炭素・二酸化炭素）」について

意義説明：千葉県学校薬剤師会 常任委員 土橋ふみよ

機器説明：光明理化学工業株式会社

(5) 学校薬剤師研修会・地域サポート事業

1. 外房地区（山武・外房）

—平成 27 年 6 月 3 日 茂原市総合市民センター

「感染対策における手指衛生」

講師：吉田製薬株式会社

「学校プール水の水質管理と採取方法」

講師：千葉県環境財団

2. 東葛北部地区（野田・柏・流山・我孫子・松戸）

—平成 27 年 9 月 16 日 アミュゼ柏

「薬学的知見に基づき危険ドラッグを検証する」

講師：東京都薬剤師会 衛生試験所 所長 安田一郎

「こんな時、学校薬剤師としてどう対処しますか？（情報交換）」

千葉県学校薬剤師会東葛 5 支部 支部長

【会員表彰】

叙勲（瑞宝双光章）

”

文部科学大臣表彰

日本薬剤師会 学校薬剤師賞

県教育委員会教育庁表彰（学校健康教育功労）

県学校健康教育功労者表彰

”

須藤京子（印旛支部）

林 睦子（外房支部）

山崎邦秀（流山支部）

麻生忠男（印旛支部）

中島榮一（船橋支部）

小林隆治（柏支部）

伊藤康行（市原支部）

受賞された先生方、誠におめでとうございます。

平成 28 年度事業計画

- ◇千葉県学校薬剤師会は、会員のために最新・最良の情報の発信を行い、また（公社）日本薬剤師会学薬部会活動に積極的に参加・協力してまいります。
- ◇広報・啓発物、研修会・資料作成、くすり教育研究の3つのグループを設置し、活動してまいります。
- ◇広報・啓発物グループは、ホームページ及び県薬誌を活用し、学校薬剤師のみならずすべての薬剤師に情報の配信をしてまいります。また、対外に向けた「学校薬剤師活動」の周知に力を入れていきます。
- ◇研修会・資料作成グループは、研修会等の企画立案を中心に、更には学校環境衛生検査のみの指導助言マニュアルの作成を行います。
- ◇くすり教育研究グループは、千葉県学校保健会から受けた、くすり教育調査研究（2年間）を行ってまいります。
- ◇学校健康教育の現場に於いて、学校薬剤師の職能は、将来を担う児童生徒等の健康づくりに大きく期待されています。千葉県学校薬剤師会は以下を5つの柱とし、会員と共に努力してまいります。①学校環境衛生検査 ②飲酒・喫煙・危険ドラッグを含む薬物乱用防止教室 ③くすり教育 ④給食・食物アレルギー関連 ⑤会員のレベルアップ

1. 各支部における学校薬剤師活動の支援と連携強化

- (1) 支部長会議
- (2) 支部研修会等への講師紹介
- (3) 各支部への情報提供（ホームページ・県薬誌）
- (4) 各支部への備品・器具の貸し出し
- (5) 学校薬剤師講演資料の作成と提供（くすり教育・タバコ・薬物乱用防止等）

2. 下記研修会等の開催及び情報提供

- (1) 県立校担当者研修会
- (2) 学校保健講習会
- (3) 薬物乱用防止セミナー及び危険ドラッグに関する情報提供
（兼 薬物乱用防止教育専門指導員養成フォローアップ講座）
- (4) 給食室に関わる研修会
- (5) ドーピング防止対策の推進
- (6) 学校における「くすり教育」の定着

3. 県立校部会の活動支援

- (1) 教室等の空気検査（揮発性有機化合物）の手配及び調整
- (2) 教室等の空気検査（二酸化窒素）の手配及び調整
- (3) 簡易専用水道管理状況検査の立会

4. 県外の研修会等への受講者派遣及び研修報告
5. 薬学生実務実習受け入れに対する協力と支援
6. 千葉県学校保健会事業「くすり教育調査研究」(2年間)
 - (1) 現状把握(アンケート調査)
 - (2) くすり教育パワーポイントの見直し、実験集作成
 - (3) 依頼を受けてからの対応マニュアル作成
 - (4) 保健教諭が使えるアイテムセット作成
7. 関連諸団体への協力
 - (1) (公社) 日本薬剤師会学薬部会事業への協力(全国学校保健調査等)
 - (2) (公財) 日本学校保健会及び千葉県学校保健会事業への協力
 - (3) 関係機関が行う公開講座等の後援
 - (4) 千葉県教育庁及び各市町村教育委員会への協力

平成 28 年度 行事予定

4月17日(日)	県立校担当者研修会	県薬会議室
6月5日(日)	千葉県学校薬剤師会総会及び研修会	県薬会議室
8月25日(木)	第67回 関東甲信越静学校保健大会	栃木県
10月9日(日)		
～10日(月・祝)	第49回 日本薬剤師会学術大会	愛知県
10月20日(木)		
～21日(金)	平成28年度 学校環境衛生・薬事衛生研究協議会	岐阜県
10月27日(木)	第66回 全国学校薬剤師大会	
～28日(金)	・第66回 全国学校保健研究大会	北海道
11月27日(日)	平成28年度 千葉県学校保健講習会・薬物乱用防止教室講習会	県薬会議室
[平成29年]		
2月5日(日)	千葉県学校薬剤師研修会	カンデオホテルズ千葉

(事務局より)

※当日配布致しました千葉県学校薬剤師会総会資料に一部、誤記がございました。

お詫び致しまして下記の通り訂正申し上げます。

【平成28年度予算(案)】		
[予備費支出]	(誤) ¥255,774	→ (正) ¥257,844
[前期繰越金]	(誤) ¥2,227,974	→ (正) ¥2,230,044